

令和3年5月

事業者の皆様

コロナ感染症対策による総合評価一般競争入札の特例措置について

旭川市契約課で実施する総合評価方式一般競争入札において、評価の項目としている「主任（監理）技術者の継続教育（CPD（S）」の評価基準を新型コロナウイルス感染症対策による影響を勘案し、当面の間緩和することとします。

このことに伴い、入札参加申請の際に、ご提出いただいている「様式6（土木一式工事）配置予定技術者調書（総合評価用）」を一部変更しておりますので、申請をされる場合は、新しい「様式6（土木一式工事）※令和3年度からの特例措置用配置予定技術者調書（総合評価用）」をご使用願います。（土木一式工事の場合）

なお、「評価基準」の取扱いは、通常時と同じです。

【特例措置の内容】

通常時

団体名	推奨単位				
	1年間	2年間	3年間	4年間	5年間
（一社）全国土木施工管理技士会連合会	20以上	40以上	60以上	80以上	100以上
（公社）土木学会	50以上	—	—	—	—
（公社）日本技術士会	50以上	—	150以上	—	—

特例措置

団体名	推奨単位				
	1年間	2年間	3年間	4年間	5年間
（一社）全国土木施工管理技士会連合会	10以上	20以上	40以上	60以上	80以上
（公社）土木学会	25以上	—	—	—	—
（公社）日本技術士会	25以上	—	100以上	—	—

配置予定技術者調書（総合評価用）

申請者名 _____

配置予定技術者の氏名			
最終学歴・経験年数			
従 事 役 職			
法令による資格・免許			
継続教育の取得単位 (CPD(S))	団	(一社)全国土木施工管理技士会連合会 (一社)北海道土木施工管理技士会))	単位
	体	(公社)土木学会	単位
	名	(公社)日本技術士会	単位

- 注1 「従事役職」には現場代理人、主任技術者等を記入すること。
- 2 「法令による資格・免許」には1級〇〇士、1級〇〇施工管理技士、監理技術者等の名称を入れ、当該免許の取得年月日、登録番号を記載すること。監理技術者については、監理技術者講習修了証の取得年月日、修了証番号も併せて記載すること。なお、資格を証する書類の写しを添付すること。
- 3 「申請者名」は、申請者の商号又は名称を記載することとし、共同企業体の結成が入札の条件になっている場合には共同企業体の名称も併せて記載すること。
- 4 継続教育の取得単位を証明する資料として、CPD(S)受講証明書の写しを併せて提出すること。評価対象の種類と推奨単位は次表のとおり。(令和3年5月末現在)

団 体 名	推 奨 単 位				
	1年間	2年間	3年間	4年間	5年間
(一社)全国土木施工管理技士会連合会	10以上	20以上	40以上	60以上	80以上
(公社)土木学会	25以上	-	-	-	-
(公社)日本技術士会	25以上	-	100以上	-	-

- ① 推奨単位の1年間は、当該年度の前年度に取得した単位とする。
- ② 推奨単位の2年間以上は、必ず当該年度の前年度を含めた期間に取得した単位とする。(2年間の場合、前々年度及び前年度の2年間)